



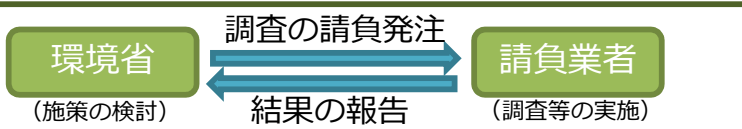
生物多様性国家戦略推進費

平成29年度要求額
42百万円 (38百万円)

背景・目的

平成24年9月に閣議決定された「生物多様性国家戦略2012-2020」が平成32年（2020年）に対象期間を終えることから、次期戦略の策定に向けた検討を開始するとともに、政府全体の適応計画に基づき、対応が求められる生物多様性分野の適応策をより具体化し、次期戦略に盛り込む。

事業スキーム



事業概要

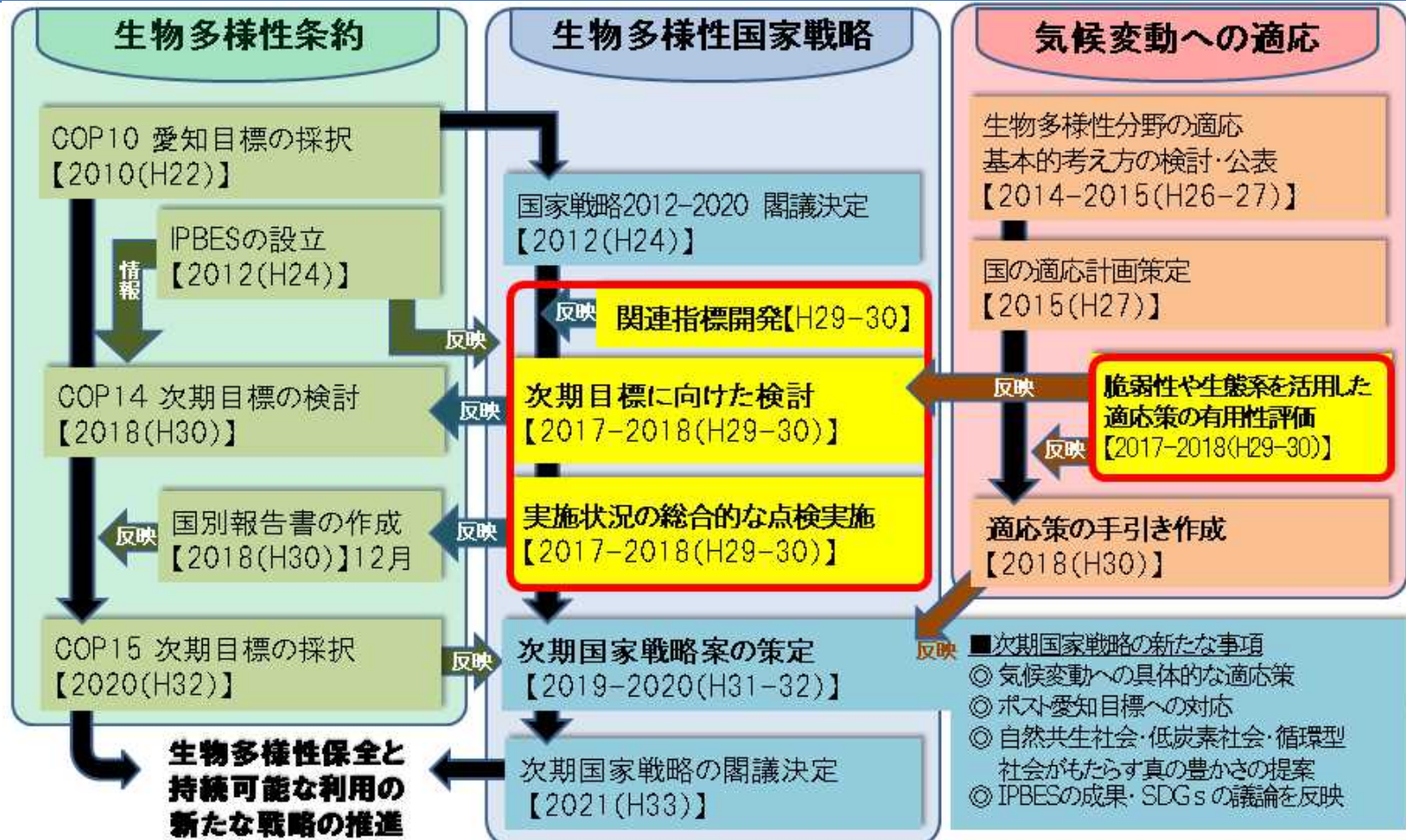
1. 国家戦略実施状況の点検・取組加速・年次報告用調査
2. 国家戦略に関する指標の開発
3. ポスト愛知目標・次期生物多様性国家戦略のコンセプトの策定
4. 生物多様性分野の適応の手引きの作成

期待される効果

- 生物多様性国家戦略に基づく取組の一層の充実・強化・加速
- 次期生物多様性国家戦略の方向性
- 生物多様性に関連する計画等への適応策の反映

事業目的・概要等

イメージ



※赤枠はH29年度実施事業の該当部分。

※H29年度は、次期国家戦略の策定に向け、ポスト愛知目標検討、総合点検、関連指標の開発、適応ガイドラインの内容となる生態系を活用した適応の有用性評価等を行う。

- 次期国家戦略の新たな事項
- ◎ 気候変動への具体的な適応策
 - ◎ ポスト愛知目標への対応
 - ◎ 自然共生社会・低炭素社会・循環型社会がもたらす真の豊かさの提案
 - ◎ IPBESの成果・SDGsの議論を反映

生物多様性保全と持続可能な利用の新たな戦略の推進